

航空機市場向け： 材料強度耐久試験のご提案

航空機部品の材料耐久試験に対応

航空機用の部品（炭素繊維複合材、アルミ合金）などの強度耐久評価を行う試験です。

試験対象の航空機部品を引張試験器と連結し、試験ボックス内に据付け、温度変化を与えつつ耐久性を評価します。

今回は、引張試験器と併用して材料試験を行う、温(湿)度供給装置：ASEシリーズをご紹介します。

特徴

●引張試験機械と連結し、耐久性評価を行います

- ・炭素繊維複合材、アルミ合金など引張試験器にセッティングし、引張試験器とサンプルの大きさに合わせて試験ボックスを提供し耐久性評価を行えます。
- ・試験ボックス扉は着脱式、貫通シャフト部分は天井・床面ともに着脱枠を装備しています。

●既存の引張試験器に後付けでご提案が可能です

- ・貫通シャフト部分、試料固定のための油圧ホース用の貫通孔など、取り合いに考慮すれば、既存の設備に合わせて温湿度供給装置と試験ボックスをご提供できます。



引張試験器



扉取付前



試験ボックス

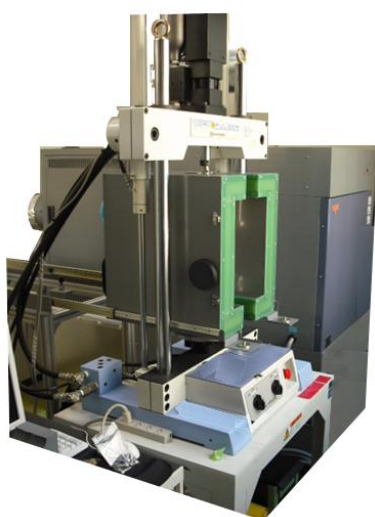
試験事例

試験名	試験条件	試験目的
低温耐久試験	-50℃	・低温での強度耐久試験
高温耐久試験	+100℃	・高温での強度耐久試験
高温高温耐久試験	+85℃、85%rh	・高温、高湿度での強度耐久性試験

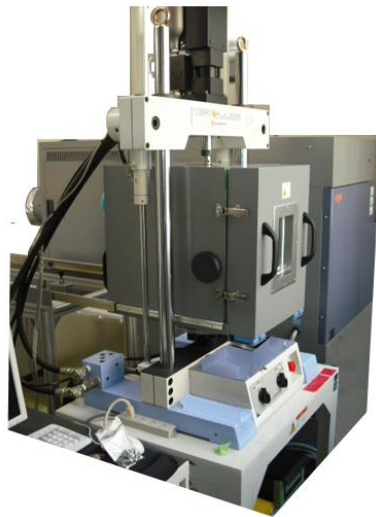
ASE_温湿度供給装置 ラインナップ一覧

型式	ASE-502	ASE-512	ASE-802	ASE-812
温度範囲	-40℃～+100℃	-40℃～+100℃	-40℃～+150℃	-40℃～+150℃
湿度範囲	—	30～95%rh	—	30～95%rh
温度上昇 時間	+20℃～+100℃ 30分以内	+20℃～+100℃ 30分以内	+20℃～+150℃ 50分以内	+20℃～+150℃ 50分以内
温度下降 時間	+20℃～-40℃ 70分以内	+20℃～-40℃ 70分以内	+20℃～-40℃ 60分以内	+20℃～-40℃ 60分以内
処理風量	8m ³ /分	8m ³ /分	8m ³ /分	8m ³ /分
外形寸法 WHD(mm)	1070×1790×900	1070×1790×900	1470×1965×1400	1470×1965×1400
最大消費 電力	7.7KVA	9.7KVA	16.0KVA	20.0KVA

【試料セッティング中】



【試料セッティング完了】



【スライド式接続ボックス】



- * 仕様の詳細につきましては、カタログ情報をご確認ください。
- * ご不明点は営業担当者までお問い合わせください。

エスパックサーマルテックシステム株式会社

本社

住所：埼玉県戸田市美女木東 1-2-15

TEL：048-423-1800 FAX：048-423-1801

神戸事業所

住所：兵庫県神戸市東灘区御影石町 1-6-6

TEL：078-856-5181 FAX：078-856-5186

- 各営業所へお問い合わせください。
- 本リーフレットに掲載のサンプルはイメージです。
- 製品の改良・改善のため、仕様および外観、
その他を予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

LEAF0790 No. TTS_20250801J (2025年8月現在)